



## 浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1030 2021.02.17 (水)

2020～21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

RI2620 地区ガバナー 志田洪顕(静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu  
Harmony RC  
Weekly  
Bulletin

### 会長挨拶

本日例会参加される甲府シティ中央ロータリー衛星クラブは、昨年9月の衛星クラブ創立例会の際に当クラブの岩澤会員が出席され、安間パストガバナー、中村ガバナーノミニージェグネートも応援メッセージを送られるなどのご縁のあるクラブです。昨年11月に予定いたしていました当クラブの例会へのご訪問がコロナの影響で保留となり、気にかけていましたところ、本オンライン例会の実現に至りましたことに感謝いたしています。田村議長、古屋幹事はじめオンラインにてご参加の皆様ありがとうございます。本日はよろしくお願いたします。

本年度、当クラブは新たなクラブの魅力作りを目指して、クラブの在り方・方向性を模索しています。その中で情報共有・課題確認の会として、例会にて多少の学びの場を設けています。本日お招きの衛星クラブという形態は「柔軟なクラブ運営のために」というステップにあり、機会があれば紹介していきます。このセッションの概略をお伝えしますと、これまでに実施された調査によると、自分の(仕事、家族、個人的な)関心やニーズにクラブが応えていると考える会員ほど、クラブに留まり続ける確率が高く、柔軟な方法で運営されているクラブでは、そうでないクラブよりも入会者が多く現会員が積極的であることが示されています。入会したいと思われるクラブとなるには、入会候補者の関心に沿ったクラブづくりが必要であり、会員の期待する経験が厳しい規則によって阻まれ、形式ばった堅苦しいクラブでは楽しくないと感じる会員の存在も考えられます。めまぐるしく変わるこの世界でクラブが成功するかどうかは、変化への適応力にかかっています。2016年ロータリー規程審議会は、例会の方法と会員種類をクラブがより柔軟に設定できることを決定しました。これにより、会員のニーズに応じて独自の方法をクラブに取り入れることができるようになりました。このようにクラブの革新性と柔軟性を考えるセッションの中で従来型の方法では合わないという一部の会員向けに、自分に合った経験ができる新しいクラブの創設が可能であることとして衛星クラブが紹介されています。

衛星クラブという新たな形態でのクラブの在り方は、興味深く刺激的です。衛星クラブの皆様は、クラブ運営にも試行錯誤が数多く、ご苦労もあるかと思えます。それも私たちには体験のできない貴重なご経験であると思えます。本日は是非そのような生のお声をお聞かせいただき、学ばせていただきたく思います。また、他クラブとのオンライン例会という形式も今回初挑戦であり、楽しみにしています。物理的な距離を越え同じ場を共有することで、お互いの学びと今後のご縁につながればと願っています。

### 山口勝義



### プログラム 「衛星クラブ」



#### オンラインご参加:

甲府南ロータリークラブ 渡邊 郁会員  
甲府シティ中央ロータリー衛星クラブ  
田村裕江議長、古屋容子幹事、浅川利恵子  
会員、篠原志穂里会員

#### 衛星クラブ重点ポイント

1. 新規入会者への教育体制
2. リアル参加かオンライン参加の選択可能な例会体制

### 幹事報告

例会後現次期合同理事会開催、次週例会案内

#### R財団委員会:



影山幹事に  
PHFバッジ  
← 贈呈

#### 米山記念奨学委員会:

4月から、静岡大学男子学生のベトナム人、ゴズンバンさんのスポンサークラブになりますので、皆様ご協力をお願いいたします。

#### スマイル

岩澤秀治 (甲府シティ中央ロータリー衛星クラブの田村議長、古屋幹事浅川、篠原両会員、そして甲府南RCの渡邊様、本日は当クラブのオンライン例会によるこそおいでくださいました。同じ時間を共有することで今後のご縁に繋がればと思います)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp